



テーマ：おもわずほっこり one エピソード♪

【上板橋第二小あいキッズ】

『今までお世話になった先生のために！』

あいキッズに 8 年半務めた先生が退職されました。最終出勤日に「お別れサッカー」と「引退式」を開催！サッカーでは、普段ボールに突進してシュートしている 4 年生男子が「先生を活躍させよう」と奪ったボールを先生へパス。引退式では、皆が書いた 100 枚以上のメッセージと、3 年生女子が自発的に作ったカードを渡しました。ほっこりにあふれた素敵な 1 日になりました。



【志村坂下小あいキッズ】

『優しさきりりん☆』

いつもは自分の気持ちを優先して、あそぶことに夢中になっている 3 年生の男の子。今、その彼の紳士的な行動が『カッコいい』と職員の間で話題になっています!! 職員が保護者向けの案内ボードを持っているのを見て、「重たいんでしょ、持ってあげるよ」と一言。そして、サッと持って運んでくれたのでした。普段は見せないちょっとした優しさにときめいちゃいました。



【志村第四小あいキッズ】

『上級生の素敵な姿☆』

暖かいとある日の昼下がり、3 年男児が 1 年男児と昇降口で何やらお話し中。職員がこっそりと様子を見てみると。3 年生が 1 年生の話の聞き役になりしっかり話を聞いている姿にほっこりしました。

日常を振り返ってみると遊びの中でも自然に上級生がルールを教えたり、フラフープの回し方のコツを教えたり、上級生と下級生の関わりがあることに気づきます。もうすぐ新 1 年生が入学するので、今の 1 年生のみんなが上級生たちのように優しくルールを教えてくれることに期待したいです。



【志村第二小あいキッズ】

『バスケの一コマ』

3 年生の女の子たちがバスケットをしていると、1 年生がやってきて、遊びたそうしている様子。するとそれに気付いた女の子たちは、場所を快く譲ってくれました。その後、今度は遊んでいる 1 年生の所に 4 年生の男の子がやってきて、シュートの方法を教えてくれました。入るまで何度も諦めずに教えてくれて、いざ入ると一緒に大はしゃぎ!

譲ってくれた、教えてくれた上級生、シュートが決められた 1 年生み〜んなにここに笑顔でした♪



【若木小あいキッズ】

『マラソン月間』

2 月は校庭 1 周、シール 1 枚で、若木クエストにチャレンジしました。職員も走り始めると参加も増え、小ボス、中ボスを倒しました。ラスボスは職員が描いたドラゴンです。「あれ誰が描いたの?」「上手すぎじゃない?」など話しながら、走った分のシールをドラゴンに貼っていきます。職員も子どもたちと一緒にシールを貼っていると「先生少ないから分けてあげる」と自分のシールを分ける優しい子どもたちでした。ラスボスは 1 週間でいっぱいになり、倒すことができました。



【大谷口小あいキッズ】

『友だちをさそってみんなで遊ぼう』

高学年男子の間でトランプゲーム「大富豪」が流行っています。楽しそうな雰囲気につられてルールを知らない 2 年生の女子が「私も仲間に入れて〜」とやってきました。男子のグループは「いいよ。一緒にチームになって遊び方を教えてあげるよ」と、快く仲間に入れてあげていました。

学年問わず遊びを通してすぐに仲良くなってしまう子どもたちって良いなあ〜! 大人たちはみんなほっこりでした♪



【志村第六小あいキッズ】

『生き物への思いやり』

職員が校庭遊びの準備のために玄関に向かおうとすると、2 年生男子の一人が廊下の窓を開けて何かをしていた様子…。「こんな所でどうしたの?」と聞いてみると、あいキッズ棟の階段にアリがひょっこり現れたのだそう。「踏まれちゃうとかわいそうでしょう」と、外へ逃がしてあげていたのです。どんなに小さくても

“いのち”を大切にする思いやりに、心が温かくなりました。でも子どもたちの声を聞いて、また遊びに来ってしまうかもしれませんね。



【江東きょうクラフ豊洲四丁目】

『音であそぼう』

職員のやりたい・やってみたいを形にしたイベントです。今回はヴァイオリン・キーボードを使った音楽系なので、豊四のみんなには新鮮。子どもたちは生演奏を聴いたり、本物の楽器を触ったりと普段あまりできない体験ができたのではないのでしょうか。パートさんの「やってみたい」という思いから子どもたちは素敵な経験ができました!!

